

家畜衛生だより

令和4年10月7日 No.29
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235(68)2151
FAX 0235(66)2466

宮城県栗原市で回収された死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザウイルス検出！

【経緯】

- ・10月4日：宮城県栗原市でマガン1羽の死亡個体を回収。簡易検査でA型鳥インフルエンザウイルス陽性。
- ・10月7日：国立環境研究所の遺伝子検査で、今シーズン国内2例目となる高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）ウイルス（H5亜型）を検出。

隣県の野鳥においても HPAI ウイルスが確認されたことから、すでに HPAI ウイルスを保有した渡り鳥が飛来している可能性が高く、厳重な警戒が必要です！農場へのウイルス侵入防止のため、引き続き飼養衛生管理の徹底、鶏の健康観察の励行、異状を認めた際の早期通報をお願いします。

病原体侵入防止のため、以下の徹底をお願いします

- ① 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒など
- ② 衛生管理区域専用の衣服・靴の設置、使用
- ③ 衛生管理区域に立ち入る車両消毒など
- ④ 鶏舎に立ち入る者の手指消毒など
- ⑤ 鶏舎ごとの専用の靴の設置、使用
- ⑥ 野生動物の侵入防止のための金網・ネットの点検、修繕
- ⑦ ねずみ及びハエ等害虫の駆除



鶏に異状が認められた際は速やかに当所まで通報を！

庄内家畜保健衛生所0235-68-2151

（夜間・休日は携帯に転送されます）